

三学期が始まって少し時間が経ちました。寒い日々が続き外へ出るのもおっくうになりますよね。そんなときは暖かい図書室での読書はいかがでしょう？ 先月号でお伝えしました古本市の売上金で購入した本の貸し出しが始まります。どんどん借りに来てくださいね！



◎ 読み聞かせ活動に行ってきました！

1月16日（木）に、常磐小学校児童クラブで読み聞かせ活動を行いました。子供たちに楽しんでもらえそうな本を図書委員が自分たちで選び、心を込めて読み聞かせを行いました。今回は1、2年生のみの参加で、頼りになる3年生の先輩方はいませんでしたが、全員2回目なので前回よりは上手に読めたように思います。読み聞かせの後は、外で一緒に遊びました。寒かったです子供たちとの交流を通して、元気をもらいました。来年度もまた来てほしいとの声掛けをいただきましたので、より一層上手に読めるように練習したいです。



図書館利用の注意点

- ・ 図書館の貸出期間は1週間です。カウンターに申し出れば、延長もできます。必ず期限を守って返却しましょう。
- ・ 貸出期間を過ぎ、督促状が届いた生徒は、速やかに本を返却してください。
- ・ 学級文庫の本は、朝読書が終わったらすぐ返却してください。

これからも多くの方が本を楽しむようにするために、ご協力をお願いします！



◎ 図書委員おすすめの本紹介

アルジャーノンに花束を 著者:ダニエル・キイス 出版社:ヒーロー文庫

この本のあらすじを紹介します。この物語に登場する数人の科学者と心理学者たちは、障害者の脳の一部を手術すれば頭を良くできるのではと仮説を立てました。そこで、ネズミのアルジャーノンで実験をしたところ、著しい知能の向上が見られました。そして、知的障害がある主人公の青年チャーリーに同じ手術を受けさせます。チャーリーの手術後の経過をアルジャーノンと比較しながら、精神科医や先生たちに、日常を交えた報告をしていきます。

私がこの本を読んで感動したのは、最後の一文です。様々な背景が最後の一文に凝縮されていて、タイトル回収がされていました。知能や人間性、社会的な需要と偏見、自己発見と自己受容など、深いテーマを扱った感動する物語です。ぜひこの本を手にとってみてください。

(担当:阿部)



余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話

著者:森田 碧 出版社:ポプラ文庫ピュアフル

私が紹介する本は、「余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話」という本です。高校一年の冬、早坂秋人は心臓病を患い、余命宣告を受けました。絶望の中、秋人は通っている病院で桜井春奈と出会いました。春奈も重い病気で残りわずかの命。秋人は自分の病気を隠して春奈と話すようになっていきます。彼女と出会って少しずつ変わってゆく日常。儂い美しさと優しさを感じる純愛小説です。すごく悲しい恋愛で感動しました。ページをめくるたび切なくなっててしまいますがすばらしい作品です。是非読んでみてください。

(担当:神野)



◎ 新刊紹介

著者	本の名前	出版社
日本農業技術検定協会	日本農業技術検定過去問題集 3級	全国農業会議所
日本農業技術検定協会	日本農業技術検定過去問題集 2級	全国農業会議所
ジョゼ・サラマーゴ 他	白の間	河出書房新社
国木田独歩	武蔵野	KADOKAWA
夢野久作	瓶詰の地獄	角川書店
中島敦	文字禍・牛人	KADOKAWA
江戸川乱歩	D坂の殺人事件	KADOKAWA
江戸川乱歩	黒蜥蜴と怪人二十面相	KADOKAWA
ビクトル・ユーゴー 他	レ・ミゼラブル 新装版	講談社
いとうみく 他	二日月	そうえん社
江戸川乱歩 けんご	江戸川乱歩 傑作選	blueprint
マイケル・モーパーゴ 他	世界で一番の贈りもの	評論社
みっけ	知りたいこと図鑑	KADOKAWA

